





## その他研究関連情報


### ●著書の紹介

価値に基づく診療 — VBP 実践のための 10 のプロセス — 原著タイトル： Essential Values-Based Practice : Clinical Stories Linking Science with People 第 5 章 10 代のニキビ：価値の視野を広げる VBP の要素その 2：価値に関する推論 （翻訳）		
	翻訳：	翻訳：大西弘高、岡本左和子 他
	発行者：	メディカル・サイエンス・インター ナショナル 監修：大西弘高、尾藤誠司
	ISBN：	978-4-89592-860-1
	定価：	本体 5,200 円＋税
	発行日：	2016 年 5 月

「患者中心」で成功する病院大改造 医療の質を向上させる 15 章 11 章 患者中心のケアモデルにおける医師-患者の関係 （翻訳）		
	翻訳・原著編集：	岡本左和子（翻訳） 原書編集： Susan B. Frampton / Patrick A. Charmel 訳：平原 憲道／和田 ちひろ
	発行者：	医学書院 翻訳：岡本左和子
	ISBN：	978-4-260-01242-3
	定価：	本体 3,800 円＋税
	発行日：	2016 年 6 月 1 日 第 1 版第 1 刷

<p>治療のわな</p> <p>「やりすぎ医療」をなくすために医師と患者でできること</p>	
	<p>著者・翻訳： 著者 ローズマリー ギブソン（著者） ジャナルダン プラサド（著者） 岡本 左和子（翻訳）</p>
	<p>発行者： 講談社</p> <p>全文翻訳：岡本 左和子</p>
	<p>ISBN： 978-4-06-8443-7733-7</p>
	<p>定価： 本体 2,200 円＋税</p>
	<p>発行日： 2016 年 7 月 1 日 第 1 刷発行</p>

<p>実践！ フードディフェンス 食品防御対策ガイドライン準拠</p> <p>意図的な食品汚染を防ぐために</p> <p>73 の対策案をイラストつきで紹介</p>	
	<p>編著： 編：今村知明 著：赤羽学 著：神奈川芳行、山口健太郎、池田佳代子、名倉卓、南谷怜、一蝶茂人、高谷幸、山本茂貴、鬼武一夫</p>
	<p>発行者： 講談社</p> <p>編：今村知明</p>
	<p>ISBN： 978-4-06-153743-9</p>
	<p>定価： 本体 2,200 円＋税</p>
	<p>発行日： 2016 年 7 月 22 日 第 1 刷発行</p>

<p>地域医療構想と地域包括ケアの全国事例集                  病床機能の分化・連携や病床の効率的利用等のために必要となる実施可能な施策に関する研究</p>	
	<p>監修・編集： 監修：今村知明、池田俊也、長谷川友紀                  編集：野田龍也、小林美亜、瀬戸僚馬</p>
	<p>発行者： 一般財団法人 日本公衆衛生協会                  編：今村知明</p>
	<p>定価： 本体 2,500 円＋税</p>
	<p>発行日： 2016 年 11 月 発行</p>

## ●受賞関係

賞名	研究業績	研究者氏名	受賞年月
第 88 回日本産業衛生学会 優秀演題賞	睡眠時無呼吸症候群のスクリーニング検査で要精密検査となった者の精密検査の結果とその治療効果について	神奈川芳行	開催： 平成 27 年 5 月 13 日 (水)～16 日(土) 大阪府、グランフロント大阪
第 54 回公衆衛生学会近畿地方会近畿保健所長会表彰	転倒・誤嚥予防を目的とした「誤嚥にナラン！体操」の導入の効果～奈良県介護予防ネットワークの関わり～	松本大輔、高取克彦、西田宗幹、松下慎一郎、今村知明	開催： 平成 27 年 5 月 21 日 (木) 奈良県、ホテル日航奈良
第 36 回奈良公衆衛生学会 優秀演題賞	花粉症患者における頭痛と黄砂の関係	岸本美和	開催： 平成 27 年 11 月 19 日 (木) 奈良県、奈良県医師会館
第 63 回日本麻酔科学会総会 最優秀演題	人工呼吸管理を要する重症肺炎患者に対するシベレスタット早期投与と死亡率との関連：DPC データを用いた傾向スコア研究	岸本美和	開催： 平成 28 年 5 月 26 日 (木)～28 日(土) 福岡県、福岡国際会議場・マリンメッセ福岡・福岡サンパレス・ホテル日航福岡
日本感染症学会地方会 最優秀賞	透析導入前に発症した <i>Mycobacterium wolinskyi</i> による腹膜透析関連腹膜炎の 1 例	西岡祐一	開催： 平成 28 年 11 月 24 日 (木)～26 日(土) 沖縄県、沖縄コンベンションセンター
第 37 回奈良県公衆衛生学会 優秀演題賞	南奈良総合医療センターの開設が救急搬送へ与えたインパクト	吉井克昌、野田龍也、今村知明	開催： 平成 28 年 12 月 1 日 (木) 奈良県、奈良県医師会館

## ●特許関係

発明の名称	発明者	公開番号
移植用培養シート及び移植用培養シートの製造方法	赤羽学、清水隆昌	出願番号：2014-003 特願：2014-244084
移植用の骨組織作製方法	赤羽学、清水隆昌	出願番号：2014-009 特願：2014-244090
インプラント及びその製造方法	赤羽学、田中康仁、古川彰	出願番号：2014-017 特許番号：特願 2015-69401
インプラントとその製造方法	赤羽学、田中康仁、古川彰	出願番号：2014-016 特許番号：特願 2015-69400
プラスチック基材にアパタイトをコーティングする方法及びインプラントの製造方法	赤羽学、田中康仁、古川彰	出願番号：2015-006 特許番号：特願 2015-177567
繊維状人工骨及びその製造方法	赤羽学、田中康仁、古川彰	出願番号：2015-004 特許番号：特願 2015-202919
ケイ酸ストロンチウムアパタイトとこれを含んでなる細胞培養基材および生体活性インプラント	赤羽学、田中康仁、古川彰	出願番号：2016-008 特許番号：特願 2016-212374

## 共同研究

### ●学内の共同研究

#### ◆赤羽 学

##### 1. 整形外科

骨再生の基礎実験とヒト細胞を用いた前臨床試験を行っている。  
人工材料の生体親和性を高める研究も行なっている。

##### 2. リハビリテーション科

医療需要の増加を加味した介護需要の推計に関する研究を行っている。

### ●他大学との共同研究

#### ◆赤羽 学

##### 1. 京都大学工学部・信州大学繊維学部

シルクフィブロインを用いた骨形成促進および軟骨再生に関する研究を行っている。

##### 2. 国立循環器病センター研究所

脱細胞処理組織を用いた再生医療の基礎研究を行っている。

##### 3. 労働安全衛生総合研究所

非電離放射線の生体に対する影響の検討を行っている。

### ●企業との共同研究

#### ◆赤羽 学

##### 1. 関西電力株式会社

電気使用量をモニターした高齢者の見守りシステムの開発を行っている。

##### 2. ユフ精機株式会社

人工靭帯を用いた靭帯の再建に関する研究を行っている。